

ヴァラド & メイエ 魅惑のオール・フレンチ

オーケストラと気品あふれるクラリネットが
織りなす色彩豊かな世界



Pierre-André Valade
Conductor

指揮：ピエール=アンドレ・ヴァラド

※当初発表のジェレミー・ローレルから変更となっております。何卒ご了承ください。

クラリネット：ポール・メイエ

管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団



ドビュッシー：
クラリネットのための第1狂詩曲

Claude Debussy: Première Rhapsodie pour Clarinette et Orchestra

エスケシュ：
クラリネットと管弦楽のための協奏曲

Thierry Escaich: Clarinet Concerto *Dedicated to Paul Meyer (Japan premiere)

*ポール・メイエに
献呈(日本初演)

ラヴェル：
「ダフニスとクロエ」第2組曲

Maurice Ravel: Daphnis et Chloe Suite No.2

ボレロ

Maurice Ravel: Borelo



Paul Meyer
Clarinet



Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2020 3/13 (金)・14 (土)・15 (日) 3:00pm開演 (2:15pm開場) 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

A席4,000円 B席3,000円 C席2,000円 D席1,000円(全席指定税込) 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札ロスグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 [10:00am-5:00pm 月曜休み※祝日の場合翌日]

一般発売
12/15日

チケット予約
●芸術文化センター 0798-68-0255 <http://www.gcenter-hyogo.jp>
●イープラス <http://eplus.jp> (パソコン&携帯)
●チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード 160-110] <http://pia.jp/t/>
●ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応)・0570-084-005 [Lコード 52018] <http://l-tike.com>

芸術文化センター
会員先行予約受付開始 12/13日

直接購入
芸術文化センター2階総合カウンター [12/17 (火)より、残席がある場合のみ] ローソン、ミニストップ[Loppi]、ファミリーマート[Famiポート]、セブンイレブン[マルチコピー機]

※プレイガイドでの取り扱いについては各プレイガイドにお問い合わせください。※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

©主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

兵庫芸術文化センター管弦楽団 第122回定期演奏会

第122回定期には、室内オーケストラシリーズでPACと共演経験のある、フランス生まれの名クラリネット奏者、ポール・メイエが登場。同じくフランス生まれのベテラン指揮者、ピエール＝アンドレ・ヴァラドと組み、鮮やかな近現代フランス音楽の魅力を届けます。

ドビュッシーのクラリネットのための第1狂詩曲は、メイエの母校でもあるパリ音楽院の卒業試験のために書かれた作品。そして、やはりフランスに生まれパリ音楽院で学んだ作曲家、エスケシュがメイエに献呈した「クラリネットと管弦楽のための協奏曲」は、日本初演。卓越した技術の持ち主であるメイエを念頭に書いた曲らしく、超絶技巧が随所にちりばめられています。気品あふれるメイエの音が、別世界に誘ってくれるでしょう。

そして後半は、オーケストラの魔術師ラヴェルから、「ダフニスとクロエ」第2組曲と「ボレロ」。ヴァラドは、指揮者としてはもちろん、フルート奏者としても積極的に現代音楽に取り組んできた音楽家。フランス音楽シーンの最前線で活躍するマエストロがPACと奏でる薫り高い音楽にご期待ください。

指揮：ピエール＝アンドレ・ヴァラド

Pierre-André Valade, Conductor



© Claude Dufretre

フランスのコレーズ生まれ。1991年に自ら創設したアンサンブル・クールシルキユイの音楽監督を2008年まで、09～14年にアテラス・シンフォニエッタ・コペンハーゲンの首席指揮者を、2013年からはアンサンブル・オルケストラ・コンタンポランの首席客演指揮者を務めている。現代のレパートリーを得意として、その指揮は高く評価され、チューリヒ・トーンハレ管、オスロ・フィル、フランス放送フィル、パリ管、モンテリオール響、ローマ・サンタ・チェチーリア管、ミラノ・スカラ座フィル、アンサンブル・アンテルコンタンポラン、ロンドン・シンフォニエッタなどに客演し、フィルハーモニア管の現代音楽シリーズ「ミュージック・オブ・トゥデイ」にも出演している。数多くの録音があり、グリゼーとデュファールの作品を取めたCDは1999年のディアパゾン・ドール年間賞とアカデミー・シャルル・クロのACCディスク大賞を受賞。

クラリネット：ポール・メイエ

Paul Meyer, Clarinet



© Shin Yamagishi

名実共に世界のトップに立つクラリネット奏者。1965年アルザス生まれ。13歳でソリストとしてデビュー。パリ高等音楽院とバーゼル音楽院で学ぶ。フランス国内外のコンクールで優勝後、84年NYデビュー。完璧な技術とずば抜けた音楽性、品の有る豊かな音色を併せ持つ天才クラリネット奏者としてベリオ、ペンデレツキを始めとする数多くの作曲家達から曲を捧げられ、多数のレーベルからCDが発売されている。室内楽にも意欲的に取り組み、クレーメル、ヨーヨー・マ、ロストロポーヴィチを始めとする世界の一流奏者と共演。エマニュエル・パユ、オーボエのフランソワ・ルルー等現代最高のフランスの木管奏者達とスーパー・アンサンブル、「レ・ヴァン・フランセ」を結成。指揮者としてのキャリアも着実に築き、ソウル・フィル准首席指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席指揮者を経て、2019/20シーズンにはマンハイム・プファルツ選帝侯室内管弦楽団の首席指揮者に就任。 使用楽器はBUFFET CRAMPON Divine

兵庫芸術文化センター管弦楽団

Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ペンクラブ賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。 [http:// hpac-orc.jp](http://hpac-orc.jp)



<http://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中!

詳しくは、<http://www.gcenter-hyogo.jp>

便利なアクセス!!

大阪・梅田からも神戸・三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

